

北斗市の多様な性の取り組みについて

1 性の多様性を尊重するまち宣言（表紙裏参照）

市として性に関するあらゆる差別や偏見をなくし、市民のみなさんとともに「誰もが安心して安全に暮らせるまち」をめざすことを目的に内外に宣言を行いました。（令和5年3月17日）

2 北斗市パートナーシップ宣誓制度

一方または双方が性的少数者であるお二人が、互いを人生のパートナーとして、相互に責任を持って協力し合うことにより共同生活を行うことを約束した関係（パートナーシップ）であることを宣誓し、市が「パートナーシップ宣誓書受領証」等を交付する制度を開始しました。（令和5年4月1日）

3 職員向けの啓発事業

（1）『ゲイの人』と焼きピロシキを作って食べる会 in 北斗市役所（令和5年12月15日）

・目的：LGBTの方とピロシキ調理を行い、交流することで性の多様性に関する理解を深めることを目的に開催されました。

・参加者：15名

・講師：一般社団法人 にじいろほっかいどう

（2）職員向け研修会「性の多様性について理解を深めよう！」（令和6年1月12日）

・目的：当事者が日々感じている悩みや喜びをを講演していただき、性の多様性に関する理解を深めることを目的に開催されました。

・参加者：14名

・講師：一般社団法人 にじいろほっかいどう

4 市民向け啓発事業

（1）北斗市男女パートナーシップ2024「北海道のLGBTのいま」（令和6年2月17日）

・目的：人それぞれの個を認め合い思いやりとやさしさを育む社会の形成や個人として能力を発揮する機会が確保され、安心して暮らせる環境づくりを目的に開催されました。

・参加者：約100名

講師：一般社団法人 にじいろほっかいどう 理事長 国見 亮佑 氏

(2) 市民向け交流会「ほくとにじいろカフェ～多様な性について知ろう、話そう～」(令和6年11月24日)

・目的:参加者と当事者がお茶やお菓子を楽しみながら自由な雰囲気ですれもが自分らしく暮らしていける社会の実現について語り合うことを目的に開催されました。

・参加者:10名

・講師:埼玉大学非常勤講師 堀川 修平 氏

(3) 性の多様性に関する講演会「性の多様性を尊重するまちづくりと地域の未来」(令和7年3月15日)

・目的:性の多様性について気軽に学び、まちづくりへの応用をみんなで考えるとともに、多様性を尊重することで地域の活性化や魅力向上につながる可能性を共有し、誰もが安心して暮らせる環境づくりを推進することを目的に開催します。

・参加者:約40名

・講師:北海道教育大学函館校 国際地域学科 准教授 古地 順一郎 氏

5 中学校制服の統一化

・性の多様性に配慮する観点で、男女ともにブレザータイプの上着を着用し、ボトムスはスカートとスラックスから選択することができます。また、保護者の経済的負担を緩和するためにブレザーやボトムス等の指定品の購入費用を全額補助します。(令和6年4月1日)

6 犯罪被害者等見舞金の対象にパートナーシップ宣誓者を追加

・遺族見舞金の給付対象者にパートナーシップ宣誓者を追加し、パートナーが犯罪により亡くなった際に遺族見舞金を給付できるように変更しました。